

2024年度秋季大会開催報告

2024年10月24日(水)～25日(木)に、北海道札幌市にてファミリー会最大のイベントである、「2024年度秋季大会」を開催しました。全国より、約750名もの会員の皆様に参加いただき、盛況のうちに幕を閉じることができました。誠にありがとうございました。

60周年を迎える節目の年、新たな未来への一歩

本大会は、創立60周年という節目の年に開催された記念大会です。「会員の皆様によるネットワークと会員間のつながりによる価値創出」を目的とし、「サステナビリティ・トランスフォーメーション」をテーマに、持続可能な社会の実現に向けた取り組みの加速化と、会員企業のビジネス成長、地域経済の活性化を目指し、充実したプログラムをご用意しました。

多様なゲストによるプログラム

本大会では、1日目に企業経営者、中央官庁の幹部、専門分野の有識者など、各界のリーダーをお招きし、サステナブルな取り組みや最新テクノロジーの活用事例、人材育成の取り組みなどを紹介しました。

2日目は、約100名の会員の皆様に参加いただき、3コースに分かれて秋深まる北海道の各地を巡りました。北海道の文化や産業や街並み、また、北海道を満喫するグルメなど、現地で参加したからこそ体験できた経験や学びを皆様に持ち帰っていただきました。

(各講演内容につきましては、会報415号で詳しくご紹介する予定です。また、期間限定(～12月16日)で1日目のプログラムのオンデマンド配信もしておりますので、是非ご覧ください！)

10月24日 オープニング～基調講演～パネルディスカッション～テーマ別セッション～懇親会

オープニングセッションで新生ファミリー会を実感

ファミリー会紹介動画の後にファミリー会 佐藤会長と富士通 時田社長が登場し、がっちり握手を交わして秋季大会がスタート。佐藤会長は挨拶で、「ファミリー会の変革に伴い会の活動目的を今年5月に変更しました。会員企業の課題解決に向けて、会員と富士通がともに考え、研究討議、実践し解決につなげることで、会員企業の利益増進、地域および社会の成長発展に寄与することを目的とするとしました」と話されました。また、ファミリー会の名称が、来年度から「Fujitsu User Community」になることが発表されました。

来賓を代表して北海道副知事の濱坂 真一様にご挨拶いただき、開催支部である北海道支部村上支部長より挨拶がありました。

基調講演：多様な登壇者のリレー講演

今年度は基調講演として、さまざまな領域で活躍される5名の企業経営者や有識者によるリレー講演となりました。

	<p>「JTグループのサステナビリティ戦略について」 日本たばこ産業 取締役会長 経済同友会 筆頭副代表幹事 岩井 睦雄 氏</p>
	<p>「SXの実現に向けて～ともに挑み、ともに実る～」 株式会社みずほフィナンシャルグループ 執行役 兼 グループ CSuO 牛窪 恭彦 氏</p>
	<p>「我が国のGXの加速化に向けて」 経済産業省 GXグループ 参事官 (兼)環境経済室長 若林 伸佳 氏</p>
	<p>「サステナブルな成長の実現に向けて」 富士通株式会社 執行役員副社長 COO,CRO 大西 俊介</p>
	<p>「開拓黎明期から繋ぐ、十勝の挑戦」 帯広市川西農業協同組合 代表理事組合長 有塚 利宣 氏</p>

パネルディスカッション:

パネルディスカッションでは、基調講演で登壇されました岩井氏、牛窪氏、若林氏にモデレーターとして、富士通の福田 EVP、西 CEO 室長に参加いただき、「サステナブル・トランスフォーメーションに関する喫緊の課題にフォーカス ～ SX × 地域課題 × AI～」と題し、ICTを活用した課題解決のためのアプローチや課題についてお話を伺いました。

会員の課題解決のヒントとなる7つのテーマ別セッション:

パネルディスカッション後は、AI や 2025 年の崖、人財開発など、多くの会員が興味を持つ課題について、テーマ別にセッションを開催しました。

セッション 1 : 先進テクノロジー追従 (AI)
講演 : AI 革命で変わる世界! 持続可能な未来に向けた先進技術の活用 富士通株式会社 技術戦略本部 本部長 岡田 英人
セッション 2 : 2025 年の崖 (モダナイゼーション)
講演 : 失敗事例から学ぶモダナイゼーション成功の秘訣 富士通株式会社 COO 島津 めぐみ 講演 : 企業変革・DX・モダナイゼーション成功の要諦 立教大学 ビジネススクール教授 田中 道昭 氏 ワークショップ
セッション 3 : SDGs (SCM)
講演 : SDGs 実現のためのサプライチェーンマネジメント 富士通株式会社 EVP 山西 高志 講演 : ダイナミックサプライチェーンの実現で、サステナブル企業への変革を導く 富士通株式会社 CIS 事業本部 エグゼディクター 瀧澤 健
セッション 4 : 2023 年度 LS 研 最優秀研究賞成果報告
講演 : クラウドネイティブ環境におけるシステム実装の研究 ～コンテナ適用・運用～ 株式会社さくらケーシーエス 公共システム三部・リーダ 西浦 直樹 氏 AGS 株式会社 公共システム第一部 システム第 3G 大植 奨平 氏
セッション 5 : 人財開発 (DX 人財育成)
講演 : ヘルスケアを通じて解決したい課題、実現したい社会とは 医療法人社団鉄祐会 理事長 日本医療政策機構 理事 経済同友会 規制改革委員会 委員長 武藤 真祐 氏 対談 : テクノロジーを活用して解決策を生み出す人財像を考える 武藤 真祐 氏 × 富士通株式会社 CHRO 平松 浩樹
セッション 6 : 2024 年問題
講演 : 持続可能なサプライチェーンを支援する共同輸配送プラットフォームについて Sustainable Shared Transport 株式会社 代表取締役社長 高野 茂幸 氏 対談 : 業界の垣根を超えた物流の標準化・効率化を目指す 高野 茂幸 氏 × 富士通株式会社 EVP 古濱 淑子
セッション 7 : 地域 DX プロデュース
講演 : 地域企業とスタートアップのオープンイノベーションの取組み Creww 株式会社 取締役 COO 水野 智之 氏 講演 : 日本をもっと元気に! 持続可能な町づくりに向けた神恵内での DX の取組み 富士通株式会社 DX Division 福地 達貴 パネルディスカッション : 地域に即したエコシステムの構築とオープンイノベーション 富士通株式会社 DX Division 福地 達貴 Creww 株式会社 取締役 COO 水野 智之 氏 富士通株式会社 EVP CDXO・CIO 福田 譲

秋季大会として初めてとなる富士通の技術展示と Uvance

秋季大会として初めて、会場外のロビースペースに富士通の技術展示スペースを用意しました。富士通の展示を直接見ていただく機会が限られているため、多くの方が足を止め、興味深く話を聞いていました。

また、関東支部の会員と富士通のデザインセンターが取り組んだ、「デザイン思考を活用したビジネス創出活動」の成果発表も公開されました。活動した内容が成果として展示されるのは初めてのことで、多くの会員が集まる大会で発表する機会があることは、今後の活動のモチベーションに繋がるものとなりました。

懇親会を新たなコミュニケーションの機会に

懇親会は、これまでの地域別のレイアウトから、今回初めてセッションテーマ別のレイアウトにて開催しました。セッションの講師が各テーブルに付いて、参加された会員の皆様と各々の企業の課題について活発な意見交換を行いました。

また、参加いただいた皆様へのお礼の品が配られました(画像①)。60周年記念大会ということもあり 60周年の文字とファミリー会のロゴマークが砂糖で描かれたオリジナルのお菓子を準備しました。来年度から会の名称が変更となるため、ファミリー会ロゴの使用する最後の機会ということで、記憶に残るものになりました。



画像①

10月25日 多彩な3コースからなるオプションツアー

2日目には、約100名の会員の皆様に参加いただき、北海道の各地を巡る3つのツアーを実施しました。

ツアー①：「エスコンフィールド HOKKAIDO」&「千歳水族館」

北海道日本ハムファイターズの新球場であるエスコンフィールド HOKKAIDO を自由見学し、SDGsに配慮した街づくりについて学びました。その後、千歳水族館ではバックヤードツアーに参加し、ファミリー会会員のために特別に開催された、館長による講和を聴講しました。千歳水族館は、日本最大級の水槽を持つ水族館で、北海道の淡水生物を観察する貴重な機会となりました。



ツアー②：「ほくでん石狩湾新港発電所」&「歴史再発見」

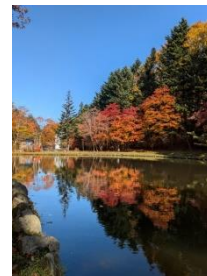
LNGを燃料とする火力発電所である石狩湾新港発電所を見学し、エネルギー問題について理解

を深めました。午後は小樽へ移動し、歴史的建造物である旧渋沢倉庫で昼食を取り、小樽運河と旧小樽倉庫を散策しました。現地ガイドによる説明を通して、小樽の歴史と港町の魅力を再発見しました。



ツアー③：「アイヌ文化」&「蒸留所見学」

サップロピリコタンでアイヌ文化体験ツアーに参加し、伝統工芸やアイヌの方々による舞踊に触れました。その後、紅櫻蒸溜所を見学し、オリジナルジンの製造工程と試飲を体験しました。さらに、羊ヶ丘レストハウスでジンギスカンを味わい、北海道コカ・コーラボトリング株式会で廃コーヒー豆を使った石鹸づくりを通して、企業のサステナビリティ活動について学びました。



3つのツアーを通して、北海道の自然、歴史、文化、そして企業の取り組みを多角的に体験できる貴重な機会となりました。今年の猛暑の影響か、北海道の秋の訪れも遅れており、通常であればすでに紅葉が終わっている北海道がまさに紅葉のピークでした。雲一つない青空に真っ赤な紅葉が映えて、また気温も暖かく、秋の北海道を満喫したツアーとなりました。

参加者のコメント（アンケートより）

参加いただいた会員の皆様アンケートを行いましたので、内容を一部抜粋してご紹介します。

- 産業界全体の抱える共通の課題に関して、産官学のスペシャリストによる講義、パネルディスカッションを直接聴講できるのは大変貴重な機会であり、また北海道にフォーカスした講演も参考になった。
- コミュニケーションの場として、また最新の事例を共有いただく場として非常に有意義
- 異業種交流の絶好の機会。富士通という同じ企業を介してIT化を進めているという共通項をキーワードに積極的な情報収集を行える。
- 様々な業種の方の取り組みを知る機会につながる。自らの業種とは一見関りがないと考えることも多いと思うが、ファミリー会はその逆で、自ら新たなことを学ぼう、チャレンジしようと思う場になっていると感じている。

他、様々なご意見をいただきました。来年の秋季大会に向けて、改善点など検討し、よりいっそう有意義な秋季大会になるよう準備を進めてまいります。

皆様の積極的なご参加と活発な意見交換が、大会を大いに盛り上げてくださいました。ありがとうございました。来年の秋季大会は10月2、3日に高松で開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。



秋季大会のセッションテーマから新たな部会の活動が始まります！

秋季大会のセッションで取り上げた6つのテーマから、12月より、新たな部会活動が始まります（図2）。

地域の枠を超え、興味関心や事業に関わる領域で、会員同士の接点を創出することにより、情報収集やノウハウ共有等、事業に近い接点における連携を促進します。そして、会員企業の事業に貢献する直接的なアウトプットを部会で共に考え、新たな価値を創出していきます。

部会にご興味あるかたは、こちらのご案内サイト(<https://forms.office.com/r/EL8P2n4M90>)より、ご連絡をお願いいたします。

図2 部会のご紹介

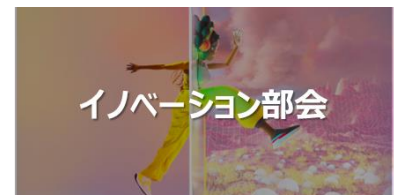
以下、6つの部会を立上げ予定です。



AI実装をミッションとするメンバーの部会
AI関連技術情報・実装事例の共有



人事部に所属する方や人事施策に興味・関心を持つ方が情報交換を行うコミュニティ
異業種による情報交換



イノベーション創出に興味・関心を持つ方が情報交換を行うコミュニティ
企業規模別/異業種交流



ロジスティクスに興味・関心を持つ方が情報交換を行うコミュニティ
情報交換/異業種アライアンス



企業経営に必要な情報を共有する部会
企業規模別/経営者部会



サステナブルに関連する情報交換を行う部会
領域別/異業種による情報交換

活動内容(案)

各領域	活動内容(案)
AI部会 AI活用・実装を目指す方との情報交換を行うコミュニティ	AIの最新技術情報や業界動向、各社における取り組みや活用事例の共有など、AIの活用機会・活用モデルの創出など、AI活用推進による会員企業の事業貢献を推進する。 ・AIに関する技術情報、実装事例など取り組みの紹介、知見の共有 ・AI活用機会、活用モデルなどの検討、富士通関連部門との連携 ・会員企業が自由に使える、Temporary AI（検討中） など
人事部会 人事部に所属する方や人事施策に興味・関心を持つ方が情報交換を行うコミュニティ	人事制度の情報や業界動向、人事施策検討に求められる情報の収集、各社の取り組み共有、人材育成・定着、HRTechの活用等、人事特有のTopicについて、意見交換を行い、ネットワーク構築、連携促進による課題解決、ビジネス機会の創出を推進する。 ・人事部門に関わる課題や課題解決の取り組み紹介、知見の共有 ・解決策の検討、富士通関連部門との連携 など
イノベーション部会 イノベーション創出に興味・関心を持つ方が情報交換を行うコミュニティ	会員企業に求められるイノベーションの実現に向け、さまざまな知見や情報を得、各社の取り組み共有などにもとづいて討議・意見交換を行い、課題解決のためのイノベーションの実践、革新的なビジネスモデルの創出、既存事業の改善や高度化など、会員連携による新たな価値創出する。 ・テーマに基づくイノベーションの取り組み紹介、さまざまな知見の共有 ・具体的な取り組みの検討、ビジネスモデルの創出、富士通関連部門との連携 など
物流部会 ロジスティクスに興味・関心を持つ方が情報交換を行うコミュニティ	物流の標準化・効率化、持続可能なサプライチェーン構築など、業界の垣根を超え、会員相互の協力による、物流における課題解決の促進を推進する。 ・物流の標準化・効率化、持続可能なサプライチェーン構築など、情報収集・意見交換 ・物流問題にかかわる制度や課題、取り組みの紹介、知見の共有 ・解決策の検討、富士通社内関連部門との連携 など
企業経営部会 企業経営に必要な情報を共有するコミュニティ	企業経営者にもとめられるさまざまな知見（リベラルアーツ等）や情報のインプット機会となり、各社の取り組みや制度・環境など、リアルな経営課題について、討議・意見交換を行うコミュニティ。企業の持続的な成長への組織的な貢献を目指す。 ・企業経営に関する課題や課題解決の取り組み紹介、知見の共有 ・制度設計や環境改善策の提案・提言 など
サステナブル部会 サステナブルに関連する情報交換を行うコミュニティ	サステナビリティ・トランスフォーメーションがどのように持続可能な社会の実現に貢献できるか、SDGs達成への貢献、環境負荷低減、社会的責任の遂行など、情報収集や各社における取り組みの共有、討議・意見交換を通じて、イノベーションと新たなビジネス機会の創出を推進する。 ・サステナビリティ・ファイナンス領域、サプライチェーン領域など、情報収集・意見交換 ・SDGs活動・サステナビリティに関する情報収集、課題や取り組み紹介、知見の共有 ・解決策の検討、富士通社内関連部門との連携 など